

エクセルギー解析の基礎と自動車への応用

- ◆日時：2021年04月30日(金)10:30～16:30
- ◆会場：【WEB限定セミナー】
※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

工学院大学 先進工学部 機械理工学科 教授 工学博士 雑賀 高 氏

自動車は、燃料や電力などのエネルギー源から動力へのエネルギー変換、空調、排気までを行う独立したエネルギープラントです。それらのプロセスでは、化学反応、混合・拡散、流動、熱交換などが生じています。コージェネレーション発電システムでは発電量と熱量の総合効率を用いていますが、自動車の場合には燃費が重要で、熱利用まで含めて考えることはあまりありません。電気自動車ですら、満充電での走行距離を問題にしています。エネルギーを電気あるいは動力と同一の基準で評価できるエクセルギーが、従来の熱力学第1法則のエネルギー保存則だけでは表わせないエネルギーの損失の見える化ができるとして、注目を集めています。コージェネレーションや自動車においては熱力学第1法則だけが考慮されており、第2法則によるエネルギーの質を考えていないので、本質的なエネルギーの有効利用ができていないことになります。本セミナーでは、限られた資源を有効に使うために、熱力学第2法則を考慮したエクセルギー解析を自動車に適用する方法について解説します。

<p>1. エントロピー生成とエクセルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 エクセルギーは仕事の最大能力 1.2 エントロピーの導入 1.3 エントロピー生成 <p>2. エクセルギーによるエネルギー評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 エネルギーの有効性の評価 2.2 理想気体の熱量と圧力のエクセルギー 2.3 閉じた系と開いた系のエクセルギー 2.4 エクセルギー収支 2.5 化学反応のエクセルギー 	<p>3. エンジンシステムのエクセルギー解析</p> <ul style="list-style-type: none"> 3.1 定容サイクルのエクセルギー変化 3.2 火花点火エンジンサイクルのエクセルギー解析 3.3 定圧サイクルのエクセルギー変化 <p>4. 自動車パワートレインのエクセルギー解析</p> <ul style="list-style-type: none"> 4.1 エンジンシステムのエクセルギー解析 4.2 火花点火エンジンのエクセルギー解析 4.3 ディーゼルエンジンのエクセルギー解析 4.4 燃料電池自動車のエクセルギー解析
---	--

『エクセルギー解析【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>